

喝采（ ）

天の演出は本当に見事
僕がかすかに道を認めたときに
何と素晴らしいプレゼントをくれた

明るくなります、歩き出します
知なんぞという石ころは葬り去って
ただ、心の命ずるままに

確かに僕は愚劣でした、じっと動かず
確かに僕は虚栄でした、意識の故に
ああ、もう梅雨も終りだ

(1982.7.23)